

すこしの工夫で驚くほど快適に!

くらしの整理収納術



布団袋を使い寝具類を収納 バッグは型崩れも防ぎながら

クローゼット上段の枕棚は、手が届かない使いにくい収納スペースだと思われがちだが、収めるものを明確にして収納の仕方を工夫することで有効に利用できる。布団袋を利用してオフシーズンの寝具類を片付けたり、紙袋を使ってバッグ類を片付けたりするのも良い。その際、ストックングに包んだ新聞などをクッションとして中に入れると型崩れを防げる。めったに使わない旅行バッグ置き場にもぴったり。

前框に後付けパイプ ちょっと置きに便利

枕棚の前框(側面)に後付けで設置できるハンガーパイプもある。手前のスペースを有効利用して収納力をアップできるほか、普段使いの衣類をちょっと掛けるのにも便利。朝着ていく服を用意したり、一度着た服やパジャマを一時的に置いたりするのにも便利。



利用頻度が高くないモノを置く場所にしましょう!

ウォークインクローゼット活用術③

ウォークインクローゼットの整理方法は今回で一区切り。ハンガーパイプの上にある枕棚の便利な使い方や、使い勝手を向上させるアイデアを紹介する。



フタ付き収納でほこりよけ 取っ手付きで軽い布製がベスト

枕棚は高い場所なので、紙袋や布タイプの収納など軽いケースが有効。写真のチェック付きケースは、布製で軽く、ソフトタッチで形も自由自在、ファスナー付きでフタができ、取っ手付きで出し入れもしやすい。寝具の種類ごと、家族ごとなどジャンル分けしてしまえる上、ほこりをよけつつ見た目もスッキリと保管できる。

次号予告 実践編・ウォークインクローゼットの整理

教えてくれたのは…
整理収納アドバイザー 佐藤江理子さん

Profile / 1974年酒田市出身。(株)佐藤江理子建築工房代表取締役。二級建築士、インテリアコーディネーター、整理収納アドバイザー1級、住宅ローンアドバイザーの資格を持ち、お金のことから間取り・インテリアなど家づくりの全てを担当している。近藤典子暮らしアカデミー第4期生で山形県唯一の「住まい方アドバイザー」。

